



# No.35

平成31年3月31日発行

編集・発行

## 北斗会 (旧富山商船同窓会)

射水市海老江練合1-2

TEL (0766) 86-5100 FAX (0766) 86-5110

振替口座 00720-1-2631 (ホクトカイ)

同窓会HP <http://www.toyama-shosen.com/>



写真上 全国高等専門学校ロボットコンテスト2018東海北陸地区大会

下 第8回北斗祭実行委員会集合写真

### CONTENTS

- 2 同窓会長挨拶  
同窓会の現状と今後の要望
- 4 定期総会
- 5 平成29年度 決算報告／平成30年度 予算案
- 6 学内人事／入試情報／新入会員名簿
- 7 支部会だより
- 9 支部総会のお知らせ
- 8 かたふりコーナー  
株式会社システム・ケイ 代表取締役 鳴海 鼓大
- 9 お知らせ  
不審な名簿業者からの連絡にご注意ください  
2019年度 総会・懇親会のお知らせ
- 10 学内トピックス  
校内カッターレース大会／新任職員あいさつ 等
- 12 同窓会HP情報  
編集後記



## 同窓会長挨拶

北斗会会長 永守 徹 (N63)



同窓会の皆様こんにちは。会長を拝命しております永守です。

早いもので会長就任から2年が経ちました。学校、保護者会、同窓会との三者懇談会や商船学科卒業式及び同窓会総会・理事会などの開催、参加などいろいろな事業に参加して同窓会の存在が意義深いものだと深く感じております。

平成も今年5月をもって天皇陛下のご退位、新天皇陛下のご即位をもって終わり、新しい年号へと変わります。社会の情勢、構造もAIやIT化でめまぐるしく進化していくでしょう。平成の時代を振り返り、新しく目標設定をするいい機会ではと思っています。

さて、工業高専と商船高専が統合され10年が過ぎ、同窓会のあり方や運営にも新しい時代が来るのではないのでしょうか。2つの同窓会と統合同窓会の運営スタイルが変わらなければならないのではと思っています。

います。この難しい舵取りをいかにするか暗中模索、試行錯誤しながら最良の方向性を出せたらと思っています。これからも同窓会々員相互の懇親、情報の共有、変革などを基本に、同窓会運営に尽力していくつもりでございます。

今年は一段と暖冬化が進み富山の積雪量も過去最低です。降らないのはいいのですがこのまま放置するといろいろな物・事に影響が出るようです。

抜き差しならないようになる前に早く手を打つ。これを念頭に頑張って参りますので皆様のご協力を切にお願い致します。

末筆になりますが同窓会々員皆様のご健勝とご活躍をお祈りして挨拶と致します。

## 同窓会の現状と今後の要望

本校同窓会は、大正元年に交友会として発足しました。大正9年に神戸で富山商船同窓会設立、昭和12年に富山商船関東同窓会、昭和14年に本校に富山商船同窓会、支部会は、昭和25年に函館で越洋会、昭和33年に新潟同窓会、昭和50年に関西同窓会の各支部が発足しました。昭和58年、再編に伴い本部を富山県とし現在に至ります。卒業生も7千人を超え、110年の歴史を刻んでいます。その大きな役割は在学中の学生生活、卒業後の連携活動、母校への支援など幅広く、期待度も大きなものとなっています。

工業高専と商船高専が統合して10年が経過し同窓会の制度や運営にも新しい時代が来ます。同窓会を運営していくなかで、会員の皆様から同窓会の制度や運営など様々な意見もありますが、まさしく強

制ではなく共生の精神がなければ存在しない組織であります。各支部の理事の間では同窓会の存在は大きなものであると感じます。しかしながら近年の若い世代の同窓会の関心度は低下しており限られて財源の中で、どのようにしたら卒業生の拠り所として、この組織を持続出来るだろうかと感じています。そのためには、会員相互の連携や母校発展のため、これまで以上に情報発信や活動支援などを目に見えた形で行う必要があると感じます。





## 北斗会とは

**本部** 富山高等専門学校射水キャンパス

**支部** 現在は富山、関東、関西、新潟、東北、北海道に支部をおき、その他必要と認められる地区に、理事会の決議を経て、支部をおくことができる。

(目的) 会員相互の親睦をはかり、母校の発展に寄与することを目的とする。

(主な事業)

会報の発刊

同窓会名簿の管理

母校の教育振興に対する協力

その他、母校の維持発展に関し必要と認められる事項。

ホームページの維持・管理、更新。

(会員)

(1) 正会員

1. 富山商船高等学校を卒業したもの。
2. 富山商船高等学校の席上課程を卒業したもの。
3. 富山商船高等専門学校を卒業したもの。

4. 富山商船高等専門学校の3学年を修了したもの。

5. 富山高等専門学校射水キャンパスを卒業したもの。

6. 富山高等専門学校射水キャンパスの3学年を修了したもの。

7. 富山高等専門学校射水キャンパスの専攻科生。

(2) 準会員

・富山高等専門学校射水キャンパスに在学中のもの。

(3) 特別会員

・母校在職の現職員、及び本会の主旨に賛同するもので、総会の承認

(総会)

年1回(毎年5月か6月に開催)

(会員費)

本会の経費は、入会金、寄付金

正会員の入会金は、終身会員費として20,000円とする。

年1回発刊発行しております「同窓会会報」につきましては、会員の皆様の近況をお知らせしたく、クラス会や支部活動、各種行事への参加などの情報の提供を募集しております。

また、名簿につきましても、できるだけ最新の正確な情報を管理していきたいと思っておりますので、同窓会報と同封しておりますはがきにて、住所等の変更等をお知らせいただきますよう、会員の皆様の同窓会への積極的なご参加をお願いいたします。

## 同窓会を盛り上げよう!

河合 怜 (D12)

2019年2月現在、射水キャンパス専攻科、制御情報システム工学専攻在籍の河合です。2018年の夏に賞雅校長先生から、「富山高専の同窓会には若いメンバーが意欲的に参加していない、再編統合後の富山高専同窓生による新しい同窓会を模索してってもらいたい」といった要望を受けまして、本科を卒業し同窓会のメンバーであると同時に、富山高専に深く関わりのある専攻科の学生数名にて、今後の富山高専同窓会の在り方などについての協議を進めさせて頂いております。

現在在籍している専攻科の学生のうち、本郷・射水双方の各学科から2名程度が代表として活動しているわけですが、社会経験も少なく同窓会の活動などについても、まだまだ知識も経験も足り

ていません。そのため、高専の先生方の助けも借りながら徐々に同窓会といったものに造詣を深め、これからの我々の具体的な活動内容を決めていこうとしています。

私は本科を卒業して北斗会に入会している身ではありますが、校長先生から話を伺うまで、同窓会は存在程度しか把握しておりませんでした。これは私に限った話ではなく、ほとんどの同級生や近い年代の先輩方も同様でした。同窓会活動に若い年代を引き込んでいくためには、まず同窓会というものを知ってもらうところから始めなければなりません。これを当面の目的とし、今や世界に広く浸透しているSNSの活用、今後の専攻科生との意見交換の場の設置等、常に若い人員を取り込みつつ、同窓会に新たな風を吹かせられるよう尽力して参りたいと思います。



# 定期 総会

平成30年5月12日(土)、北斗会理事会が富山電気ビルレストランで開催されました。

会務報告、決算報告、監査報告がなされ承認をいただきました。  
決議事項、報告事項は以下の通りです。

日時 平成30年5月12日(土) 14:00～

場所 富山電気ビルレストラン

## 議案

### 議事1. 役員人事

会長 E24 池田 茂 → N63 永守 徹  
理事 (東北支部)

新任 N63 仲川 裕也、N65 加藤 徹  
N66 田澤 重一、E32 富山 仁  
E33 佐藤 昌彦

退任 N78 本間 裕親、E32 長田 豊  
E44 越後 邦博

(関西支部)

新任 N79 北見 知行、NE8 分部 久  
退任 N56 源 保、E27 竹中 和雄  
N58 辻 武志

### ⑦ 東北支部からの活動案合

- ・東北支部所轄支部として、秋田・山形の「両羽会」を設立した。
- ・30年6月に「青森県人会」を設立する。
- \*今後5年間の通信費を5万円とする。

### 議事3. 協議事項

- ① 北斗会の役員定数に関して、副会長を1名とする。(会則8条の変更)
- ② 「北斗会」と「富山高専同窓会」の今後の動向と対処 - 会長一任
- ③ 支部通信費及び出張旅費等の見直し - 会長一任
- ④ その他  
「石森先生」祝賀会を9月22日に有志で行う。

### 議事2. 報告事項

- ① 事業報告、会計報告、予算案の報告 - 全項目 承認される
- ② 「富山高専同窓会」の事業報告を池田前会長が報告。
- ③ 「北斗会」事務局へ学外理事が積極的に応援する。
- ④ 「新同窓会名簿」の完成案内と今後の取り扱いと配布予定について、事務局から説明。  
・完成後は各支部に10～20冊配布、各支部管轄区域内の同窓生名簿を電子データで渡す。  
・完成と配布は8月頃を目指す。
- ⑤ ホームページ上での広告欄解説の説明。  
・バナー広告の料金案を提示  
・準備ができ次第、各支部を通して広告を募集する。
- ⑥ 同窓生銘盤と絵画額について。  
・同窓生銘盤取り付け枠の完成を報告。  
・学生食堂にあった「立山」絵画の額を修理して、図書館に展示した。





# 支部会だより

## 北海道支部

下記の日程で総会を開催します。

- 日時 2019年4月24日(水)
  - ①17:30総会 ②18:30懇親会
- 場所 ①総会 札幌東急イン 2F アイビー  
(〒064-8509 札幌市中央区南4条西5-1)  
(TEL 011-531-0109)
- ②懇親会 スナック亜紀  
(〒064-0807 札幌市中央区南7条西4丁目)  
(第2北海ビルアバンティ4F)  
(TEL 011-518-2656)
- 会費 6,000円
- 議題 1) 今後の活動について 2) 役員改選 その他
- 出欠の締め切り  
会場の都合がございますので4月10日(水)迄願います。  
090-3775-6780 川田

## 東北支部

東北支部総会・宮城県人会

- 日時 10月19日(土) 16時30分～
- 場所 「力寿司」 仙台駅東口本店

両羽会(山形、秋田県人会)

- 日時 6月29日(土) 18時～
- 場所 「温泉民宿 本間優一」 鶴岡市由良

青岩会(青森、岩手県人会)

- 日時 6月15日(土) 18時～
- 場所 青森駅近くの予定

## 新潟支部

新潟支部の総会は毎年、10月に実施しておりましたが、2018年度から季節を春4月に移行し、北斗会前会長 池田氏を来賓に迎え、2018年4月14日、新潟駅万代口から徒歩3分のフオリスビルで24名の参加で開催されました。

姉崎 聖二(E15)、姉崎 誠(N75)、伊藤 則彦(E37)、遠藤 尚久(E32)、小関 博(N57)  
岡本 幹男(N64)、金子 秀一(N80)、金田 泰三(N72)、小池 正人(E25)、小坂 徳夫(N63)  
小林 善幸(E26)、近藤 栄二(N67)、武田 智夫(N53)、高橋 明広(N67)、田辺 悟(N61)  
塚原 政和(N55)、中川 泰彦(E34)、古川 隆(N61)、本間 英博(E39)、三浦喜八郎(N53)  
若林二三男(N61)、渡辺 三郎(E24)、渡辺 潤彰(NE89)

■ 新潟支部2019年度総会予定

2019年4月13日(土)、18時開催予定 場所は新潟駅から徒歩10分以内の場所で設定します。  
連絡先 古川 隆 080-9531-8959まで

## 関東支部

2019年度(2019年4月1日から2020年3月31日)の総会は2020年2月20日に開催致します。また、2019年11月7日には秋の懇親会を開催すべく考えております。

両会とも日本橋のトラットリア・イタリア日本橋店を予定致しております。

尚、5月26日の横浜港カッターレース大会には関東支部として5艇の参加を予定致しております。こちらが最大のイベントと成ります。(長谷川 拝)

## 関西支部

下記の日程で総会を開催します。

- 日時 2019年5月10日(金) 6時半から理事会 7時から総会・懇親会
  - 場所 東天紅三宮、センタープラザ店  
(神戸市中央区三宮町1丁目9-1-1900三宮センタープラザ19階 TEL078-332-5467)
  - 会費 5,000円
- 連絡は小嶋又は岡崎までお願い申し上げます。  
川原 090-9047-3539  
岡崎 090-9692-5115



## 富山支部

下記の日程で理事会を開催します。

- 日時: 2019年5月18日(土) 13時から
- 場所: 富山高等専門学校 あいの風会館
- 協議予定事項  
1. 定期総会の打ち合わせ 2. 今後の支部活動について 3. その他





# かたふり コーナー

## いち早く開発に取り組んだ ネットワークカメラシステムで 「映像によるAI・IoT」時代を牽引

### 受託開発をベースに 新たな開発事業に着手

平成3年に大手のソフトウェア会から独立起業した鳴海社長。創業からしばらくは、官公庁や各種企業など顧客からの要望に合わせてソフトウェアを開発する受託開発が事業の中心を占めていた。現在も同社においては主力事業の一つであるが、近はそれに加え、ネットワークカメラ事業が勢いを増している。

「インターネットが普及する以前は、アナログの監視カメラなどが利用されていました。しかし同軸ケーブルを敷設したり、映像や音声を記録する設備投資が莫大になるため、用途は限られていました。当社がこの分野で強みを発揮しているのは、複数のネットワークカメラを効率よく的確に制御する技術をシステムとしてパッケージできたからです。カメラを製造するハードメーカーはたくさんありましたが、一台のサーバーで最大五百台のカメラを制御できるような本格的なシステムはほとんどなく、また顧客の要望に応じてカスタマイズにも対応できたことが評価につながったと思います。受託ソフト開発が中心だったころは、顧客数が20~30社ほどでしたが、現在はこのネットワークカメラ事業だけでも約2,000社の皆さまにご利用いただいています」。

現在、同事業の主軸商品は平成21年より販売開始したNVR（ネットワークビデオレコーダ）である。アナログカメラ専用のDVR（デジタルレコーダ）に代わる録画装置とし市場の高い評価を受け、札幌商

工会議所の「北のブランド」にも一認証された。

「ネットワークカメラシステムの開発に着手したのは平成十二年で、インターネットが普及し始めたころです。多くの方がパソコンを所有するようになり、デジタルカメラやデジタルオーディオプレーヤーの普及で、従来のフィルムカメラやMD（ミニディスク）が廃れていく状況に、最視カメラもデジタルの時代になると確信しました。営的に厳しい時期もありましたが、開発を続けてよかったと実感しています。やりたいことを徹底的にやりつくせば、いつかは陽の目を浴びます。自分の信じるビジネスに疑いをもたず、一直線で進むことが成功につながるのではないのでしょうか」。

### 進化を続けるIPカメラのニーズと 可能性を求めて

IT業界をはじめさまざまな業界が今後の成長市場として期待を寄せる「AIとIoT」。家電製品や自動車、ロボットなど、あらゆるモノがインターネットにつながり、AI画像解析により新たな付加価値を生み出す。高度に発達したワイヤレスネットワークやクラウド型サービスの普及が、このAIとIoT時代の到来を加速させている。

「LAN機能を備えてIP化した監視カメラ高解像度化や高性能化に伴い、収集できるデータの量や種類は飛躍的に増えています。今後もその流れは加速し続けAI・IoTと親和性の高いネットワークカメラへのニーズはますます高まるものと予想しています」。

鳴海社長の言葉を裏付けるように、かつて防犯対策として設置されていたカメラはデジタル化により、ここ数年であらゆる用途に活用されている。全国食品工場では、製造ラインをはじめ各所に40台以上備え、食の安全を確保している。また多数の飲食チェーンを展開する本部では、各店内の映像をチェックし混雑時には店舗スタッフの増員を的確に指示することにより、顧客満足度の向上に努めている。「映像が高精細になると、AIによる記録画像の解析にも活用できます。全国展開している家電量販店では、映像内のお客さまの人数をカウントするシステムを採用し、計測データをマーケティングに反



最大16台のNVRと256  
台のネットワークカメラ  
を統合管理するソフト  
ウェア「Central Basic」

ネットワークカメラ専用録画装置  
「NVR-204MkII」







株式会社システム・ケイ  
代表取締役  
**鳴海 鼓大 (E36)**

**information**

株式会社システム・ケイ  
〒065-0015 札幌市東区北15条東1丁目2番24号  
TEL 011-704-4321  
<https://www.systemk.co.jp>

昭和33年えりも町生まれ。富山商船高等専門学校卒業。電力会社、ソフトウェア会社勤務を経て、平成3年に㈱システム開発設立。同6年、株式会社に改組。同14年、㈱システムケイに商号変更。

## 自らが信じるビジネスに一直線に進む やりたいことをやりつくせば、いつかは成功につながる

映させています。アナログだったひと昔前は、モノクロで不鮮明で動きもたどたどしい映像でしたが、今では各段に進化しています。テレビが地デジになり、ハイビジョン映像がスタンダードになったように、ネットワークカメラの画質への要求もどんどん高くなっています。東京五輪を控えてテロ対策など、活用の幅もさらに広がるに違いありません。今まで映像が活用されなかったことで起こった不便や不具

合を解消したい。私たちはそのために、さらに技術を磨いてまいります。

今後は全国の販路をさらに開拓するとともに、今年夏ごろからは海外でも販路を広げるような準備を進めていく考えです。ネットワークカメラの利用価値を世界で高め、地球上のあらゆるシーンを鮮明な映像として、後世に残すことにつながればいいと考えています」。

2019年度

総会・懇親会のお知らせ

日一時

2019年6月1日(土)

14:00~16:00 理事会

16:00~17:00 総会

17:00~19:00 懇親会

場一所

富山電気ビルレストラン

〒930-0004 富山市桜橋通り3番1号  
TEL:076-432-4111

懇親会費

5,000円(女性3,000円)

新会員(新卒者)無料

※準備の都合上、出席の有無は5月10日までに同封のはがきでお知らせください。

### 同窓会事務局へご連絡ください。

同期会の開催などの同窓生近況を事務局へご連絡ください。また、お住まいの地域にて、どの同窓会支部へ連絡したら良いか、支部総会に参加したいが連絡をどこへしたら良いか、など支部や支部活動に関するご相談もお気軽にお問い合わせください。

〒933-0293

富山県射水市海老江練合1の2 富山高等専門学校内  
北斗会(富山商船同窓会)事務局

### ！不審な名簿業者からの連絡にご注意ください

“富山商船高等専門学校”と記した同窓会名簿の発行案内のハガキが届いた、という連絡がありました。同窓会では個人情報配布することはありません。このような悪質な業者からの問い合わせには応じないよう、ご注意ください。





# 学内トピックス

## ■校内カッターレース大会

7月12日、校内カッターレース大会が開催されました。毎年、恒例となった、クラスTシャツを着た学生達がチームワークを発揮してタイムを競い合いました。今年は小雨がぱらつく中の実施でしたが、11時過ぎから本降りの雨になり、約1時間の中断を余技なくされました。午後からは天気が回復し予定通り決勝レースまで進行しました。レースは電子情報3年混合艇が最速タイムで優勝し国際ビジネス5年女子艇が2連覇を果たしました。



### レース結果

#### 男子艇

- 1位 商船学科5年
- 2位 電子情報学科4年
- 3位 電子情報学科2年A艇

#### 女子艇

- 1位 国際ビジネス学科5年
- 2位 国際ビジネス学科2年
- 3位 国際ビジネス学科4年A艇

#### 男女混合艇

- 1位 電子情報学科3年A艇
- 2位 商船学科5年
- 3位 商船学科3年A艇

## ■新任職員あいさつ

昨年4月に着任、蒸気及びガスタービン、商船実務並びに実験実習などを担当、1年が経過しようとし、ようやく客観的に周囲が見渡せる状況です。本年には元号が改正され“平成”が終わろうとしています。1983年10月に卒業、11月に外航海運会社に入社、12月に親船である欧州航路のコンテナ船への神戸での乗船を皮切りにサラリーマン生活が始まりました。海運不況、緊急雇用対策、近代化船、混乗化、バブル、リーマンショックなど時代の変遷に翻弄されながらもまさに平成の時代とともに生きてきたような気がします。この間には、艦隊勤務にとどまらず沖修理会社、造船所、本社での営業支援、

松村 茂実 (E40)

船舶管理会社などでも勤務し、船の建造、運航、売船と一貫して“船”のライフサイクルに係ってきました。

そして、此度母校で人材教育に携わる機会が与えられました。これまでの経験を学生に還元し、グローバルなフィールドで活躍できる人材を社会に供給できるように努めてまいりたいと思います。とは言いながら、我々ができることは限度があり、同窓会の皆様のお力添えも必要となりますので、ご協力をお願いいたします。弊職以外にも本校卒業の教職員の方々がご活躍ですので、是非ともお立ち寄りくださいませ。

檜谷 亮一 (E35)

平成29年度より勤務している檜谷亮一です。昭和53年度機関科卒業です。卒業以来約40年ぶりに学校に来て驚いたことは学科が増えたこと、女子学生の数の多さにびっくりしました。

私達の時代とは違う学校らしい空気を感じました。それと学校周辺が昔の田畑だらけの景観から住宅

街へと変貌しているのに驚きました。

学生を指導、教育する事が不慣れなため学生、同じ職場の先生のみな様には多々ご迷惑をおかけしていると思いますが今後は学生たちに負けぬよう自己研鑽を積んでいく所存ですので、今後とも宜しくお願いいたします。



## ■ 洋上救命講習を実施しました

7月19日(木)、射水市海老江沖で洋上救命講習を実施しました。本講習は洋上での救命技術を体得することを目的に行っており、商船学科4年生41名は、5班に分かれ、着衣のまま救命胴衣を装着し、本校練習船若潮丸のデッキから2.7メートル下の海中へ一人ずつ飛び込みました。学生たちは救命筏を目指して泳ぎ、一旦筏に乗り込んだ後、再び船尾まで泳ぎ、自力でライフネットや縄梯子をよじ登り、船に戻りました。

午後には、実習海主義を新湊沖55海里(約9.3km)の海面に移動し、各種遭難信号の打ち上げ実習を行いました。



## ■ NYK-TDG Maritime Academyの学生・教員が本校を訪問



主目的とする大学で、2007年6月に創設されています。

10月14日(日)～17日(水)、フィリピンのNYK-TDG Maritime Academy (NTMA) の航海科5名、機関科5名、計10名の3年次学生と引率教員の訪問を受けました。商船学科学生や教職員とともに、実験や乗船実習、帆船海主丸での体験学習などを行い、親睦を深めることができました。NTMAは、日本郵船(NYK)とフィリピンのトランスナショナル・ダイバーシファイド・グループ(TDG)が共同運営する、船舶総員養成を

## ■ 全国高等専門学校 第29回プログラミングコンテスト 競技部門に参加

平成30年10月27日(土)・28日(日)  
徳島県立産業観光交流センター

第29回全国高専プロコン競技部門において、チーム名「我ら身代わり隊」(電子情報工学科2年岩田有喜さん、同2年高島敦さん、同1年大道太陽さん)が出場。競技のテーマは「巡ります」。囲碁を模した題材で、碁盤の各マスに与えられた点数をうまく囲みながら陣地を増やし、高得点を目指す競技で、各高専チームが独自のアルゴリズムを用い競い合いました。

「我ら身代わり隊」は善戦するも決勝トーナメントに駒を進めることはできませんでした。「次は上位をめざす」と次回宮崎大会に向け気持ちを新たにしています。



## ■ 第12回東海北陸地区高専英語 プレゼンテーションコンテスト で3位入賞

第12回東海北陸地区高専プレゼンテーションコンテストが、11月10日(土)に福井高専で開催されました。本校からは、10月10日(水)の校内予選を勝ちぬいた、電気制御システム工学科2年森田怜さん、物質化学工学科3年浅田康太郎さん、国際ビジネス学科2年加藤孝明さん、同学科4年西川若奈さんが、選手として出場いたしました。「A Culture Gap」と題したプレゼンテーションで、加藤さんが見事3位に入賞しました。

The 12th Annual English Presentation Contest  
for KOREN Students  
in the Tokai-Hokuriku District





# 北斗会HPが 新しくなりました!



新ホームページURL: <https://www.toyama-hokutokai.net/>

以前のホームページとは異なり、**ID登録は不要**で全ページが閲覧可能です!  
(ID登録廃止に伴い、マイページ機能や掲示板機能は廃止となります)

現在、旧ホームページ内のリンクからも新ホームページへアクセスできます! 旧ホームページは総会後に削除予定です。

スマートフォンからもアクセスしやすくなりました!  
気軽にアクセスください!



↑QRコードはこちら↑

HPへの広告バナー掲載に関するお知らせや申し込み方法も決定しだい、掲載予定です。

## 編集 後記

NE12経田先生と共に編集をお手伝いさせて頂くことになった池野です。卒業した14年前には、ほとんど関心のなかった同窓会。しかし、人生不思議なものです。母校勤務5年目、同窓会の仕事も楽しくさせてもらっています。卒業生で練習船教員かつ同窓会の仕事をしている役得は、卒業生や在校生の活躍を知ることができることと最近強くそう思います。とても嬉しいことであり私自身元気をもらうことができます。最近のところでは全国高専大会においてバスケットボール部が3位、魔炉創造ロボコン

で特別賞を受賞、第8回高専祭—北斗祭の開催など、様々な場面で学生の活躍が見られました。

今回は支部会情報や同窓会の情報が少ないように感じています。今後の同窓会報も以前と同様、多くの情報を送ることができるよう心掛けていきたいと思います。支部会や同窓会など、会員の皆様が活動されたことがありましたら、こちらからもお声を掛けさせて頂きますが、皆様からもその時の様子を同窓会事務局までお寄せ頂ければ幸いです。皆様の声をお届けできればと思います。

NE11 池野 一成